

市民と市議会との意見交換会開催結果（概要）

市民と市議会との意見交換会が10月18日に市民会館と城山センター、10月19日に立神センターと別府センターで行われました。

まず、テーマに沿った意見交換会を行い、その後、自由討論を行いました。

意見交換会の主なやりとり等については次のとおりです。

なお、意見交換会の開催結果については、議長から市長へ送付しています。

テーマ 「健康づくりについて」

～健康ですべての人々にやさしいまちづくりに向けて～

【主な質問・意見】

※【】書きについては、議会で検討後、補足したものです。

問 本市の国民健康保険と社会保険の比率は。

答 国民健康保険は約7,000人が加入している。社会保険は資料がない。

問 健康づくりのため歩いているが、中町、旭町、泉町の境の五差路の交差点は、横断歩道が1つしかないため使いにくい。

答 担当課に伝える。

問 長野県は、行政が酒、たばこ、塩分等の摂取を減らす運動を行って平均寿命を延ばしてきたが、本市は行っているのか。

答 健康課の管理栄養士等が行っている。
今回のテーマも市民に関心を持ってもらうよう掲げた。

問 先日、病院へ行ったら保険証の期限が切れていた。家のほうにも届いていないようである。どういうことか。

答 個人情報に伴う大事なものなので、しっかりと要望しておく。

問 この会は市民と市役所の話し合いに聞こえる。テーマはあるが【健康づくりの具体策について】議会側からの提案はないのか。

答 市民にアンケートを取っているが、塩分摂取量が多く、野菜摂取量が少ないという結果が出ている。その辺を改善すると脳卒中やがんも減るのではないか。

問 本市における男・女の平均寿命は。

答 平成 22 年のデータで男性 78.4 歳、女性 86.1 歳である。鹿児島県平均は男性 79.21 歳、女性 86.28 歳になっている。

問 他市は専用のグラウンド・ゴルフ場があるが、本市における設置について、議会から行政にどのように提案されているのか。

答 議会でもグラウンド・ゴルフ場設置等についての意見は出ている。
台場公園の駐車場の拡充や水尻公園のトイレの設置をするなど、少しずつ整備されてきている。

問 竹中区（水流の上）に小さなグラウンドがあり、グラウンド・ゴルフを行っているが、女性の方も参加する中、トイレに不便しているため、簡易トイレを設置してもらいたい。

答 その施設が市の財産なのか、公民館の財産なのか調査して、市の財産でない場合は行政の担当課などに相談してアドバイスをもらってはどうか。

問 昨年の会において、山下集落の花渡川沿いのランニングコースは改修予定となっているとのことであったが、工事はいつ行うのか。

答 市道としての整備になるのか、ランニングコースとしての整備になるのか行政に相談してみる。

問 桜山中学校のグラウンドは、改修後も水はけが悪く生徒や地域住民も不自由しているためどうかしてほしい。

答 検討課題として持ち帰り、担当課に聞いてみる。

【平成 27 年度、平成 28 年度にグラウンドの改修工事を行っている】

問 子どもの出生率と男・女の寿命を教えてください。

答 本市の平成 20 年～平成 24 年の出生率は 1.59 人で、平成 22 年の平均寿命は男性 78.4 歳、女性 86.1 歳である。

問 高齢者の健康対策（健康づくり・健康維持・健康寿命を延ばす）は行っているが、高齢者があまり参加していない。健診率が低く 48%ぐらいである。健診を受けてほしい。元気度アップ事業、公民館事業に積極的に参加を促すべきである。これまでは支えられてきたが、今後は支え合う高齢者にならなければいけない。

元気度アップ事業などをどんどんやってほしい。

答 本市でも老人福祉計画・第6期介護保険計画の中で、高齢者を支える環境づくりに向けて取り組んでいる。

てげてげ体操・簡単筋トレ体操などが開催されているので、こういう機会をふやしたい。

問 健康増進のためにジョギング・ウォーキングなどを行っているが、公園などに健康増進のための簡単な遊具が必要ではないか。

答 検討する。研究させていただきたい。

問 グラウンド・ゴルフをされる高齢者が600人を超えるが、専用グラウンドがほしい。立神センターでも多くの利用者があるのだが、グラウンドにトイレがない。どうにかならないか。

答 桜山でも同じ意見が出た。台場公園は利用しやすいように駐車場を増設した。今後の研究課題にさせていただきたい。

問 塩浜グラウンドの駐車状況を見に来てほしい。野球場との間の駐車場は乱雑に車が止められ利用しづらい上、緊急車両の進入等も支障を来している。改善されるよう働きかけてほしい。

答 グラウンド・ゴルフ場の整備の要望も非常に多い。要望に少しでも応えるため、現在、台場公園に駐車場を増設したり、水尻公園のトイレの整備も近々行われる予定である。塩浜公園の整備についても、研究課題とさせてほしい。

問 テーマが広すぎるので、テーマを絞ったほうがよいのでは。何でも言ってくださいと言われてもよくわからない。

答 枕崎は脳疾患での死亡率が高い。どういったことでもいいので意見を出していただきたい。

問 医療費が年々上昇しているということだが、本市は70歳以上の方は何人いるのか。

答 65歳以上の方は約8,000人いる。

問 健康づくりもウォーキングとかいろいろあるが、本市はどういった取り組みをしているのか。

答 特定健診の受診率を上げ、脳疾患等の予防に努めようとしている。
塩分の摂取量が多いので、医療機関とも連携して調査している。
ジェネリック医薬品も使っていただきたい。

問 本市に比べて、指宿市や南さつま市のほうが献血への取り組みが盛んだと思う。本市も市をあげて献血に取り組むべきでは。

答 献血については現状を今一度調査し、積極的に取り組めるよう検討したい。
議員自ら積極的に献血をしたい。

問 健康に対する意識が低い人が多いので、てげてげ広場を別府地区の公民館でも開催してほしい。

答 11月に別府地区の公民館長の集まりがあるので、その中で提案したい。
行政・市民・医療機関と一致団結して、健康に対する意識を高めるよう取り組んでいかなければならない。

○自由討論

問 新聞報道で介護保険料の取り過ぎとの記事があったがホームページ等で市民に知らせるべきではないか。

答 介護保険料の問題は議会でも取り上げた。
ホームページの掲載については市当局に要望しておく。

問 細かい問題は関係機関でやればいい。議会は、問題、開催の告知をするだけでいい。

答 各種機関と連携しながら、議会としても何ができるかやっていきたい。

問 みしまフェリーは運休したが、議会はどのように取り組んだか。また、それに伴う財政負担はあったのか。

答 全員協議会を開き経過を聞いた。実証運航を何度も行っているが、同じ岸壁を使う砂利運搬船や鉱石運搬船等の事業所との調整がつかなかったと聞いている。財政負担はない。

問 消防組合は広域ではなく、なぜ単独なのか。

答 消防組合は、体制面、財政面を含め単独のほうがメリットがあると考えた。

問 ごみ集積所の設置は、行政が許可しているのか。収集は委託業者、集落はごみを捨てるなど言えないのでは。

答 全ごみ集積所は、公民館が借り上げた土地に設置している。

ごみが分別されていない所が多かったので、各集落それぞれ対応したのではないかと。ごみを捨てられないということではない。

【ごみ収集がスムーズになるように自治公民館に加入していただきたい】

問 宮前踏切の近くに住んでいるが、9月の台風第16号で家の周り数件が浸水による被害に遭った。大雨が降るたび水害が起こる。対策を講じてほしい。

答 早急に対応を考えたい。【10月20日には議会として現地調査を行いました】

問 消防署は海岸の近くにあるが災害時（津波等）、消防車、救急車が出動して市民を助けられるか。

答 この件に関しては議会でも取り上げている。

当局によると、本市への最大津波は3.79メートルと予想され消防署は海拔5メートルにあり、対応できるとのこと。

問 市役所は今、耐震工事を行っているが、津波が来たときには大丈夫なのか。もし、市役所がダメージを受けたときの代替地はあるのか。

答 海拔が11メートルあるので安全と考えられる。

国の指導で市の行政拠点が使えなくなった場合、どうするかという計画をつくる予定。

問 道路をつくるのはいいが、夏場に草木が生い茂る。維持管理はだれがするのか。

答 市道の場合は、シルバー人材センターや公民館に一部委託している。議員や集落に相談してもらえれば対応する。

問 園見岳の景色は絶景であったが、今は枝葉が伸びているため、景色が悪い。どうにかならないか。

答 枝葉の伐採については、個人所有のため勝手に切るわけにはいかない。今後の研究課題にする。

問 山下集落付近には臨時の排水ポンプを2カ所設置しているが、想定外の大雨の時は非常に心配であり不安であるため、田畑や平田潟のようなポンプ場を設置してほしい。

答 台風災害の臨時会が10月25日にあるので担当課に聞いてみる。

問 新ごみ処理施設建設の進捗状況はどうなっているのか。

答 現況としては、審査委員会の評価で1番目となっている南さつま市の高橋のボーリング調査を行った後、12月頃には次の報告ができると思う。

問 馬追川が汚くて臭い、小魚もいない、ホタルもいない。市に問い合わせても水質検査は実施しているというが、写真を撮るだけで全然改善されていない。かつおぶしが有名になっているのに、それなりの対応を徹底してほしい。

答 議会としても御意見を反映させていく。
その件は行政側も取り組んでいる。

問 高齢者の運転免許証返納の対策はどうなっているのか。

答 本市では実施していない。他の市の状況を調べてみる。

問 浄化槽点検・検査、ごみ収集業務を長年同じ業者が行っているが、入札はどうなっているのか。談合になるのではないか。法律違反ではないか。

答 随意契約となっている。
議会でもしっかり審査しており、監査委員もしっかりチェックしている。

問 ごみ焼却施設の建設予定地が南さつま市に決定したと言われているが、どうなっているのか。

答 南さつま市・日置市・南九州市・本市の4市でつくる衛生管理組合の幹事会で協議しており、南さつま市1カ所、南九州市1カ所、枕崎市1カ所が候補地にあがっているが、地盤調査や地質調査をしてから決定される予定である。まだ決定はしていない。

問 内鍋センターの今後はどうなるのか。

答 内鍋センターは、当初、1市2町でつくり、その後、旧加世田市も利用するようになった。

他市に焼却施設が決定した場合は、中継施設として考えているのではないかと思うが、まだ流動的で、決定しているわけではない。

問 本市の政務活動費は、どのようになっているのか。

答 廃止されている。

問 道野のし尿処理場はどうなっているのか。跡地はどうするのか。

答 組合で解体処分している。

跡地は枕崎市の所有物で、埋め立てを行っており、何か方策を考えるのではないか。

問 小・中学校のトイレが汚いという話が出るがどうなっているのか。特に枕崎小学校が汚いと言われているが本当か。

答 毎年徐々に和式から洋式に変えており、決して汚くはなく、改善されている。

問 立神地区に新しい道路ができたが、火之神公園開発につながる道路ではないのか。道路が途中で途切れていることから事故が多い。また、海岸近くの橋の撤去の話もある。現在、その開発計画はどうなっているのか。

答 火之神公園開発は、把握しかねるので持ち帰って研究する。国道・県道・市道・私道がどうなっているのか研究したい。

問 県議がわざわざ黒島に岩おこしを見学に行ったと聞いたが、本市から十分把握できる。

答 調べさせていただきたい。

問 田中公民館前の交差点の一旦停止ラインが変わった。一旦停止の表示を強調するように改善できないか。

答 検討させていただきたい。

問 健康のために夕食後ウォーキングをしているが、花渡川沿いの歩道に街灯が1つもなく夜が危ない。街灯を設置してほしい。

答 検討課題にさせていただきたい。

問 かつおぶし加工業者は、下水道区域外だから接続せずともよいという理由にはならないので、しっかりと指導していただきたい。河口への排水の問題は、河川の水質を守る条例か規制をつくって、環境衛生面の問題にもっと力を入れて取り組んでほしい。

答 かつおぶし加工業者の下水道接続については、法的な規制が少なく行政指導が行き渡らない部分もあり、対応に苦慮している。最終的には業者の汚水処理に対する意識の問題もあるので、議会としても行政当局とともに啓発に努めていかねばならないと思っている。

御指摘は真摯に受け止めて取り組み、行政当局にもしっかり伝えたい。

【本市には枕崎市の河川をきれいにする条例、枕崎市民の環境を守る条例があります】

問 意見交換会をふやしてほしい。

答 【議会としても開催については検討します】

問 本市の生産年齢人口は何人か。

答 平成26年は12,863人で、人口の55.6%、老人人口が7,758人で33.5%、年少人口が2,532人で10.9%である。

問 若い人たちが働ける場をつくらないと若い世代の負担がどんどんふえていくので、人口減少を抑え、働く人が減少しないように取り組まないといけないのでは。

答 企業誘致を進めていかないといけないが難しい状況にあるので、地場産業に力を入れて若い人たちが働ける場をつくっていかなければならない。

問 9月号の市議会だよりに掲載されている火之神公園の活性化について、神話を生かしたストーリーづくりに取り組むとあるが、どのような取り組みをしているのか。

答 海幸彦・山幸彦伝説に倣って、山幸彦の像を公園内に設置し観光の拠点となるよう取り組んでいる。

問 外国人観光客の誘致に取り組むとあるが、ターゲットはどこの国からの観光客なのか。

答 香港や台湾といったアジアからの観光客を枕崎に誘致できるようPRに努めている。

体験型の旅行に変わってきていると聞くので、枕崎でも体験型の観光を考えて取り組んでいかなければならない。

問 広域ごみ処理施設の建設候補地は決まったのか。

答 南さつま市金峰町高橋が最適地ということで答申を出しているが地盤に問題があり、安全性の確認のためにボーリング調査がすでに始まっている。年内にはボーリング調査の結果が出る。

問 ごみ処理施設が本市以外にできたら、ごみは遠くまで持っていかないといけないのか。

答 一時的にごみをストックしておく中間的な施設ができるのかどうかは未定。

○意見・要望等

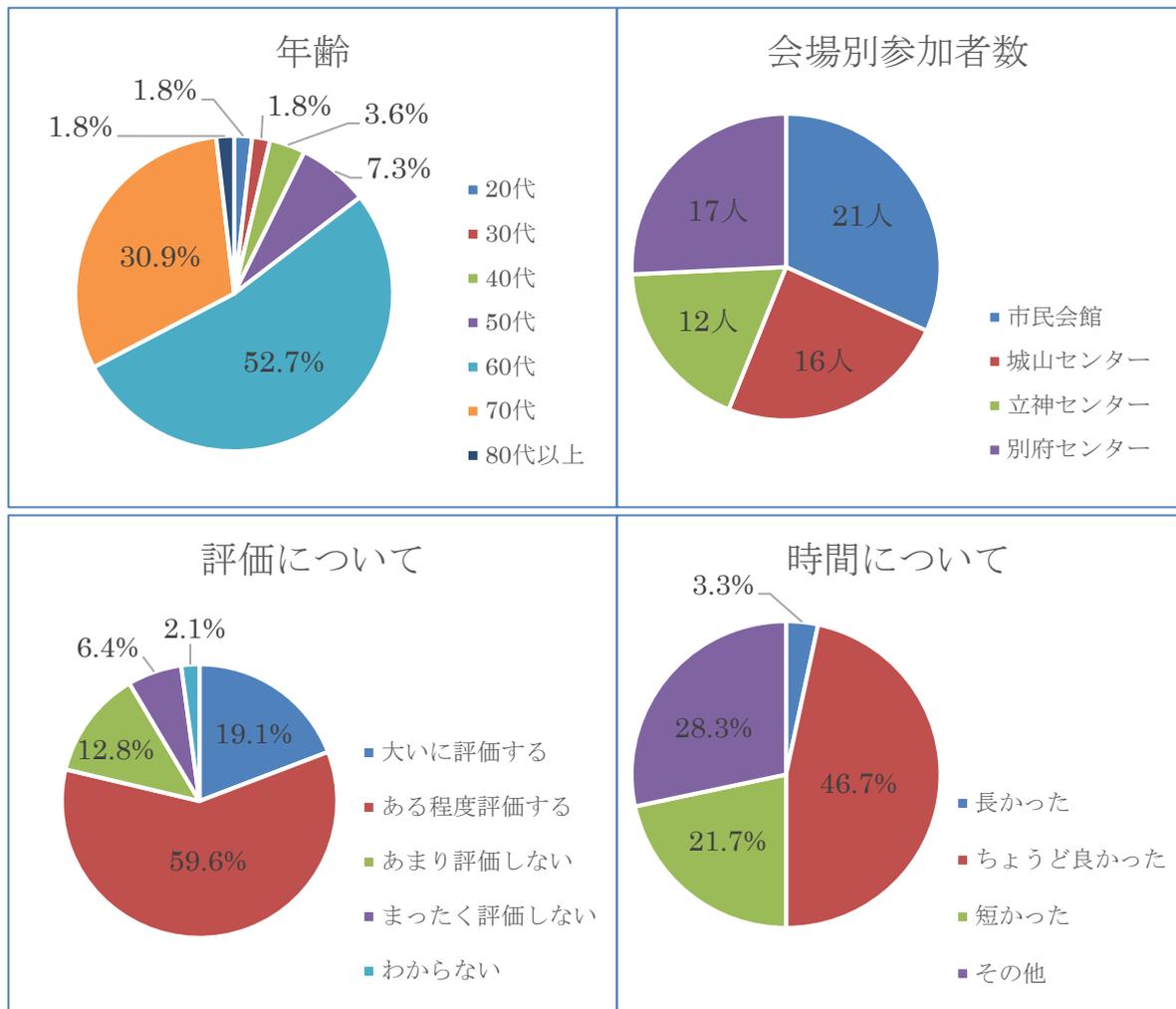
◇ 健康づくりのため歩くことはとても重要なことだ。86歳になるが実践していて、まさにそのとおり健康でいられる。

また、交通ルールが守られていないところが気になり、どうにか改善してほしい。

○意見・要望等（続き）

- ◇ 市役所は、あまり動いてくれていない印象がある。
議会を傍聴に行くことがあるが、傍聴席でのマナーが悪い。やじが汚い。
- ◇ 運動施設が少ないのでつくってほしい。本市は災害対策に力を入れて後回しになっているのではないか。いろいろな補助事業でお願いしたい。
- ◇ 運呉の大和ミュージアムは、10年間で1,000万人の入場者がいる。本市も大和の映画のロケ地なので、大和を生かした観光客誘致をしたらどうか。
- ◇ 観光客誘致として、外国人の方が本市に宿泊して結婚式を挙げるというような企画をしてみたらどうか。

[アンケート調査の結果]



○今回の意見交換会について、何か気づいた点等

- ・ 大いによいことと思います。年間数回必要。
- ・ 拡声機の1回目が城山センター18日、別府センター19日（市民会館18日は聞きとれなかった）2回目（18日）は市民会館も聞きとれました。
- ・ 「健康まくらざき21」の資料が大変参考になります。今後健康づくりに役立てたい。
- ・ 従来意見交換会に比べ、活発に意見が出た点は評価できる。
- ・ 昨年までとすると出席が多かった。広報がよかったのでは。
- ・ 大いに賛成、次も続けてください。
- ・ 議論の深まりがなく、本題の核心まで行き着かなくて不満
- ・ 自由討論の時間をもう少し長く
- ・ 全て勉強だなと思いました。
- ・ 持ち帰り検討するが多すぎる。
- ・ 意見交換会の出席者が少なすぎる。一般市民が少ない

○今回の意見交換会について、何か気づいた点等（続き）

- ・ 参加者が少ない
- ・ 要望等前向きに十分な検討を願う
- ・ ありがたいことです。市民会館等で健康づくりになる講座をつくってください。
- ・ テーマの説明がよくわからなかった。速過ぎる。
- ・ 説明がよくわからなかった。
- ・ 意見を無視しないで生かしてもらいたい。
- ・ フロアからの意見を取り上げる時間と市議側が市民に尋ねたい内容をより具体的にし提案・意見を求めることで、より活発に意見交換がなされるのではないかと思います。
- ・ テーマを会場のみんなが理解するのに時間がかかった。プレゼンの仕方の問題があると思う。
- ・ 前回提案された事項について、提案者には何も連絡がないがどうなっているのか。（かつおのPR 標示板の設置について）他市内から枕崎の入口

○今後の意見交換会（テーマ含む）の内容、運営などについて

- ・ テーブルとイスの部屋でお願いします。
- ・ 人口問題、同時に企業誘致
- ・ 設定テーマに対する意見誘導等の面で大いに課題が残った。
- ・ テーマによる意見交換でなく最初から自由討論でもいいのかなと感じた。
- ・ テーマ（行政の要望）を絞って意見を出し合ってもらいたい。
- ・ 初めて参加しましたが、テーマがあるのなら、チラシにその旨載せてほしい。
- ・ 意見が出やすい雰囲気でした。
- ・ 検討の経過等について報告が欲しい。
- ・ 個人的な質問が多かった。
- ・ 健康づくりより施設要望が多い！
- ・ 公民館で開催したら参加者が多いかも
- ・ 枕崎市では、これをする！という説明をよくわかるようにしてほしい。
枕崎の良い所も知りたいと思います。
- ・ 参加者が少ない
もう少しポイントを絞り具体性を持って日常の中で取り入れられるようなものはないのか（現在ピーアール不足では）
- ・ 2回目ですが、忙しい中参加していただきありがとうございます。

○今後の意見交換会（テーマ含む）の内容、運営などについて（続き）

- ・ 全体的な意見交換会となると意見が出にくいため、人数が少数であれば全体→個別な臨機応変な討論になるようにしたら個別意見が拾っていけるように感じました。
ありがとうございました。
- ・ もう少し少ない人数、単位（公民館単位）でやると、もっとみんなの意見を引き出せるのではないか？
市や市議会は住民をマネジメントする立場で開催してほしい。
行政が率先して動いていく時代は終わっていると思うが・・・。